

令和5年度日米豪共同指揮所演習(YS-85)の概要

名 称

本演習の通称：YS-85（ヤマサクラ85）
日米の部隊章「富士山」と「桜花」が由来

演 習 目 的

陸上自衛隊、米陸上部隊及び豪陸軍が共同して作戦を実施する場合における指揮幕僚活動を演練して、その能力の維持及び向上を図る。

日 時

令和5年11月30日（木）～12月13日（水）

場 所

東千歳駐屯地、朝霞駐屯地、仙台駐屯地 等

演 習 参 加 部 隊

自衛隊	米 軍
陸上総隊、北部方面隊、東北方面隊 他 計 約5,300名	米軍：第1軍団、第7歩兵師団、第11空挺師団 等 (在日米軍、太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍等が支援) 豪軍：豪陸軍第1師団

演習の概要

- 日米豪の指揮幕僚活動の能力向上を目的とした、陸自の最大かつ最重要の日米豪の共同演習
- より効果的な演練のため、日米豪の共同により年間を通じた演練を実施
- 演習内容は、着上陸侵攻する敵部隊を撃破する作戦を基本とし、この作戦を日米豪の共同で演練
- 豪陸軍が演習部隊として正式に参加
- 同志国からのオブザーバーが研修予定

演習の形態

各駐屯地等において対面による指揮所活動を実施するとともに、TV会議の活用も含めた訓練を実施

昨年度の訓練イメージ

<YS-83（昨年度）の状況>



【訓練開始式】



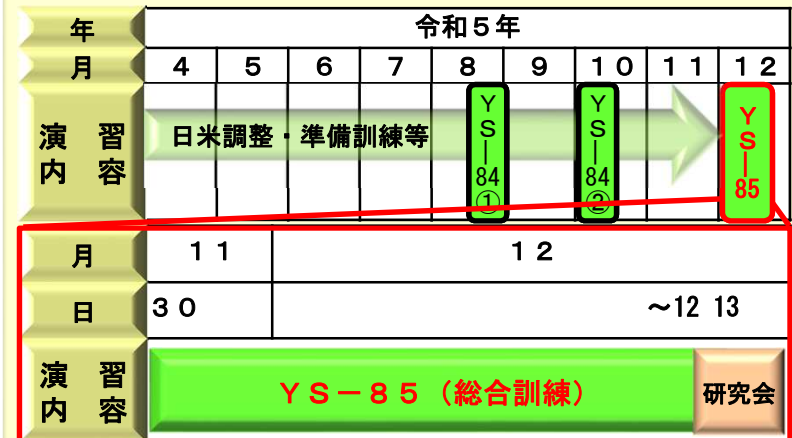
【幕僚間の調整】



【在日米大使の視察】



【共同記者会見】



東千歳駐屯地におけるYS-85について

訓練目的

演習における北部方面総監部としての指揮幕僚活動能力の向上

参加部隊

【陸上自衛隊】

北部方面隊、教育訓練研究本部 他 計：約2,600名

【米陸軍】

第11空挺師団、在日米陸軍司令部 他 計：約600名

【豪陸軍】

第1師団 計：約200名

訓練日程

月	11月		12月																
日	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
自衛隊	総合訓練										研究会								

参加部隊の行動予定

【陸上自衛隊】

札幌駐屯地に所在する北方総監部の要員その他、目黒駐屯地の教育訓練研究本部の要員を基幹として、北方所在の各部隊等からの増援を受けて本訓練に参加

【米陸軍】

第11空挺師団の他、在日米陸軍司令部の要員等をもって本訓練に参加

【豪陸軍】

第1師団の要員をもって本訓練に参加

参加部隊の宿泊予定

訓練間、訓練参加者は東千歳駐屯地内に宿泊予定（一部は近傍のホテルを利用）